

2024年度版

那須塩原市議会の概要



那須塩原市議会事務局

目 次

I 行政

1. 現況	1
2. 気候.....	1
3. 市章.....	1
4. 市の花・市の木.....	1
5. 市の歌.....	2
6. 那須塩原市の位置.....	2
7. 市制施行.....	2
8. 人口.....	3
9. 面積.....	3
10. 姉妹都市.....	3
11. 産業別人口.....	3
12. 財政（令和6年度当初予算）	4
13. 職員.....	5
14. 特別職の報酬・期末手当.....	6
15. 旅費.....	6

II 議会

1. 議員定数変遷.....	7
2. 会派・党派別構成.....	7
3. 委員会.....	8
(1) 常任委員会.....	8
(2) 議会運営委員会.....	8
(3) 特別委員会.....	8
(4) 協議会.....	8
4. 政務活動費.....	9
5. 所管事務調査.....	9
6. 議会運営.....	9
(1) 定例会議の審議順序.....	9
(2) 議案配布.....	9
(3) 提案説明.....	9
(4) 議案付託.....	9
(5) 議案審議.....	9
(6) 市政一般質問.....	9
(7) 会派代表質問.....	10
(8) 常任委員会.....	10
(9) 討論.....	10
(10) 請願.....	10
(11) 陳情.....	10
(12) 意見書.....	10
(13) 会議録.....	10
7. 広聴広報.....	11
(1) 議会報告会・意見交換会『なしおふれあいトーク』	11
(2) 議会報『ぎかいのひととき』	12
8. 議場コンサート.....	13
9. 議会関係各部屋見取り図.....	13

I 行政

1 現況

平成17年1月1日に1市2町の合併により誕生した那須塩原市は、首都圏から約150kmの栃木県北部に位置している。

市内にはＪＲ東北新幹線と東北本線、国道4号及び400号、さらには東北縦貫自動車道「西那須野塩原ＩＣ」、平成21年3月に開通した「黒磯板室ＩＣ」等による交通アクセスの利便性により、国内外から多くの観光客が訪れている。

緑豊かな自然環境に恵まれた本市は、面積（592.74km²）の約半分が山岳部であり、その山岳部の那須火山帯に属する塩原温泉、板室温泉、三斗小屋温泉は本市の代表的な観光資源になっている。さらに平坦部には、那珂川と箒川に挟まれた緩傾斜扇状地「那須野が原」が広がり、冷涼な高原性の気候と風光明媚な景観とも相俟って、多くの観光客が往来している。

開湯1200年を誇る塩原温泉や鎌倉時代の源頼朝による「巻狩り」の史実、江戸時代における奥州街道・会津中街道の賑わい、さらには明治期における日本三大疏水である那須疏水の開削など、本市にも長い時の流れの“証し”ともいえる歴史が刻まれている。

明治期からの開拓により、原野は農地に切り開かれ、那須野が原の広大かつ平坦な地形に適した米作と酪農が普及し、とりわけ生乳生産額は本州第1位（全国第2位）を誇っている。

市内には大手タイヤ工場をはじめ、既存立地の製造業関連企業などに加え、大規模商業施設があり、さらなる地域発展が期待されている。

平成30年に那須野が原の開拓の歴史が日本遺産に認定されている。

2 気候

標高は低いところでも200mあり、高原性の冷涼な気候であると言われているが、令和3年7月に最高気温34.9℃を記録し、一方で同年の最低気温は1月の-10.9℃と、夏季と冬季の寒暖差は40℃以上となっている。降水は夏季に多く、年間降水量は1,200～1,900mmで推移している。山間部では冬季には積雪があり、4月下旬でも残雪が見られる。

3 市章



- 那須の頭文字Nと塩原の頭文字Sをモチーフに、山や川など自然豊かな那須野が原の大地を表現している。
- Sの曲線がNの直線に絡まるように描き、人と自然がふれあう様子を、Sが横たわったように描くことにより、やすらぎを表現している。
- オレンジ色の円は那須塩原市の明るい未来を表し、1市2町の人々が一つになって未来に向かって突き進む様子を表現している。

4 市の花・市の木

市の花
やしおつつじ

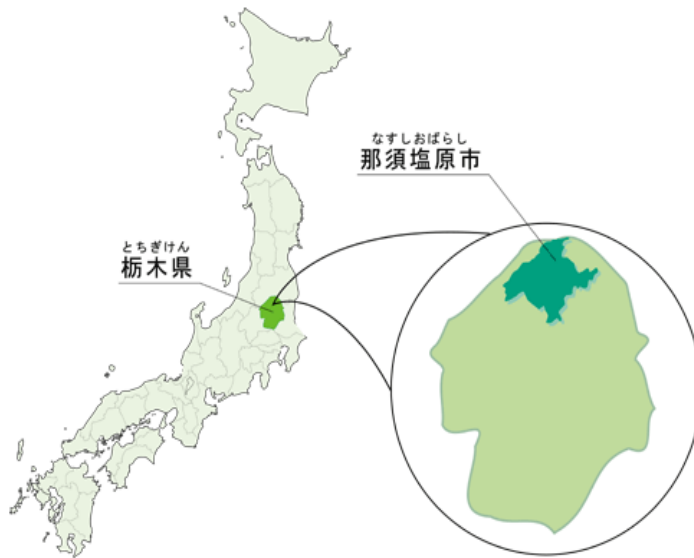


市の木
まつ



5 市の歌（平成27年3月25日制定） 作詞:田代芳寛 作曲:田中聡美

6 那須塩原市の位置



《交通のアクセス》

◎電車で

- ・JR東北本線 西那須野駅、那須塩原駅、または黒磯駅下車。
- ・JR東北新幹線那須塩原駅下車。

◎車で

- ・東北縦貫自動車道西那須野塩原ICまたは黒磯板室IC下車。

那須塩原市役所の位置	住所：栃木県那須塩原市共墾社108番地2
	東経：140度2分57秒
	北緯：36度57分27秒
	標高：294.37m
西那須野支所の位置	住所：栃木県那須塩原市あたご町2番3号
	東経：139度59分15秒
	北緯：36度52分50秒
	標高：243.90m
塩原支所の位置	住所：栃木県那須塩原市中塩原1番地2
	東経：139度48分34秒
	北緯：36度58分39秒
	標高：554.02m

7 市制施行

平成17年1月1日（旧黒磯市、旧西那須野町、旧塩原町が合併）

8 人口

※毎月人口調査より

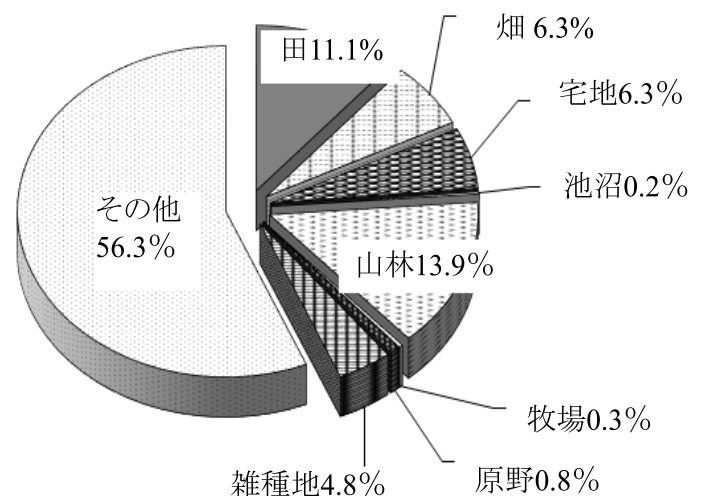
年次	世帯数	人口			備考
		総数	男	女	
平成17年1月	40,844	115,068	57,301	57,767	3市町合併時
...	...	...	...	...	
令和3年4月	48,884	115,511	57,610	57,901	
令和4年4月	48,347	114,703	56,960	57,743	
令和5年4月	48,952	114,334	56,797	57,537	
令和6年4月	49,495	113,703	56,506	57,197	

(単位：人)

9 面積

59,274ha

地目別面積（令和6年5月1日現在）



10 姉妹都市

茨城県ひたちなか市
富山県滑川市
埼玉県新座市
オーストリア共和国リンツ市

11 産業別人口

各年10月1日現在
(単位：人、%)

年次	就業者総数	第1次産業		第2次産業		第3次産業	
		就業者	比率	就業者	比率	就業者	比率
平成12年	59,875	5,036	8.4	21,193	35.4	33,399	55.8
平成17年	60,988	4,851	8.0	19,388	31.8	36,344	59.6
平成22年	59,140	3,673	6.2	18,371	31.1	33,449	56.6
平成27年	59,869	3,953	6.6	18,584	31.0	32,929	55.0
令和2年	57,158	3,604	6.3	17,507	30.6	33,669	58.9

資料：国勢調査

(注)総数には分類不能の人数も含む。

1 2 財 政

令和6年度当初予算

(注：歳入の網掛けは、自主財源。その他は依存財源)

(単位：千円、%)

	歳 入	金 額	構成比	歳 出	金 額	構成比
一 般 会 計	1 市税	19,350,884	35.83	1 議会費	344,604	0.64
	2 地方譲与税	487,801	0.90	2 総務費	5,887,150	10.90
	3 利子割交付金	4,000	0.01	3 民生費	19,529,105	36.17
	4 配当割交付金	120,000	0.22	4 衛生費	8,657,953	16.03
	5 株式等譲渡所得割交付金	100,000	0.19	5 労働費	11,046	0.02
	6 法人事業税交付金	290,000	0.54	6 農林水産業費	1,587,822	2.94
	7 地方消費税交付金	2,900,000	5.37	7 商工費	2,181,963	4.04
	8 ゴルフ場利用税交付金	40,000	0.07	8 土木費	3,792,077	7.02
	9 環境性能割交付金	80,000	0.15	9 消防費	2,243,650	4.16
	10 地方特例交付金	130,001	0.24	10 教育費	6,264,179	11.60
	11 地方交付税	6,300,000	11.67	11 災害復旧費	3	—
	12 交通安全対策特別交付金	10,000	0.02	12 公債費	3,450,446	6.39
	13 分担金及び負担金	291,853	0.54	13 諸支出金	2	—
	14 使用料及び手数料	776,522	1.44	14 予備費	50,000	0.09
	15 国庫支出金	8,511,646	15.76			
	16 県支出金	4,014,912	7.43			
	17 財産収入	69,759	0.13			
	18 寄付金	756,905	1.40			
	19 繰入金	3,156,723	5.85			
	20 繰越金	900,000	1.67			
	21 諸収入	2,214,194	4.10			
	22 市債	3,494,800	6.47			
	合 計	54,000,000	100.00	合 計	54,000,000	100.00

(単位：千円)

特 別 会 計	金 額
国民健康保険特別会計	11,857,157
後期高齢者医療特別会計	1,716,801
介護保険特別会計	8,521,117
温泉事業特別会計	59,200
墓地事業特別会計	6,455
合 計	22,160,730

資料：令和6年度那須塩原市予算書

1 3 職 員

区 分		平成17年度	令和5年度
職 員 数		949人	820人
一般	平均給料月額	343,137円	313,454円
行政	平均年齢	42歳7月	41歳3月

※職員数：各年4月1日現在

※平均給料月額・年齢については、給与実態調査及び定員管理調査より

区分	定数	現員	区分	定数	現員
市長部局	674人	644人	議会事務局	9人	8人
教育委員会事務局	144人	114人	議会事務局の機構 局長－課長－課長補佐兼庶務係長 庶務係 係員 1 名 (+ 会計年度任用職員 2 名) 議事調査係 係長－係員 3 名		
選挙管理委員会事務局	6人	6人			
監査委員事務局	1人				
公平委員会	1人				
固定資産評価審査委員会	1人				
農業委員会事務局	8人	6人			
公営企業職員	44人	37人			
派遣職員	－	5人			

※令和5年4月1日現在

1 4 特別職の報酬・期末手当

議 会		執 行 部	
報酬（平成28.4.1改正）		給与（平成17.1.1改正）	
議長	510,000円	市長	960,000円
副議長	450,000円	副市長	755,000円
議員	420,000円	教育長	685,000円

期 末 手 当 （R6.4.1現在）	
6月	（報酬月額＋報酬月額×0.45）×1.70月
12月	（報酬月額＋報酬月額×0.45）×1.70月

※那須塩原市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例より

1 5 旅 費

区 分	車 賃 （1 kmにつき）	宿 泊 料
全職員 （特別職含む）	30円	12,000円

Ⅱ 議 会

1 議員定数変遷

任期	定数	備考
H17.1.1～H17.4.30	62人	合併在任特例による { 旧黒磯市・・・24人 旧西那須野町・・・20人 旧塩原町・・・18人 西那須野町は定数21名のところ1名欠員。
H17.5.1～H21.4.30	32人	男29人 女3人
H21.5.1～H25.4.30	30人	男26人 女4人
H25.5.1～H29.4.30	26人	男22人 女4人
H29.5.1～R3.4.30	26人	男24人 女2人
R3.5.1～R7.4.30	26人	男23（22）人 女3人 ※令和6年2月22日付けで1名（男性）辞職のため、変更後の人数を（ ）内に記載

2 会派・党派別構成（令和6年4月1日現在）

【会派構成】				【党派構成】	
サステイナブル21	7人	無会派 【かがやき】	1人	自由民主党	2人
シン・那須塩原	5人	無会派 【農業と環境の会】	1人	公 明 党	3人
公明クラブ	3人	無会派 【日本共産党】	1人	国民民主党	1人
志絆の会	4人			日本共産党	1人
敬清会	3人			無 所 属	18人
		計	25人	計	25人

3 委員会（令和6年4月1日現在）

(1) 常任委員会

委員の選出方法...会派代表者会議で協議し、議長が指名する。

委員会名	定数	任期	所 管 事 項
総務企画常任委員会	9人	2年	企画部、総務部、会計課、議会事務局、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会の所管に属する事項並びに他の所管に属しない事項
福祉教育常任委員会	9人	2年	保健福祉部、子ども未来部及び教育委員会の所管に関する事項
建設経済常任委員会	8人	2年	市民生活部、環境戦略後、産業観光部、建設部、上下水道部及び農業委員会の所管に属する事項
予算常任委員会	26人	2年	予算及びこれに関する事項

(2) 議会運営委員会

①各会派から修正サン・ラグ方式により8人選出 任期2年

②開催時期...本会議開催の1週間前

③傍聴の取扱い...委員以外の議員 ➡ 委員会条例により傍聴自由
市民等 ➡ 原則として公開

④調査及び審査事項

○議会の運営に関する事項

- ・会期及び議事日程に関する事
- ・会議における議事進行に関する事
- ・議案の取扱いに関する事
- ・会議における質問の数、時間及び順位等に関する事
- ・その他議会運営上必要とする事項に関する事

○議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項

- ・会議規則、委員会条例、議会事務局条例、議員定数条例、その他議会の条例、規則等に関する事項

○議長の諮問に関する事項

- ・議会の秩序維持
- ・常任委員会相互間の所管の調整等
- ・その他議長の諮問に関する事項

(3) 特別委員会

特別委員会名	定数	内容	選出方法
1 庁舎建設検討特別委員会 (令和3年6月25日設置)	6人	市庁舎の建設に関する調査・検討	会派の代表と正副議長
2 議会活性化特別委員会 (令和3年6月25日設置)	8人	会期のあり方等に関する調査・検討	修正サン・ラグ方式

(4) 協議会

議員全員協議会

開催日...原則として、定例会議開催月を除く第3木曜日及び議長が必要と認めたとき。

4 政務活動費

1人当たり240,000円／年（月額20,000円）を会派に交付。

5 所管事務調査

常任委員会 1人当たり90,000円

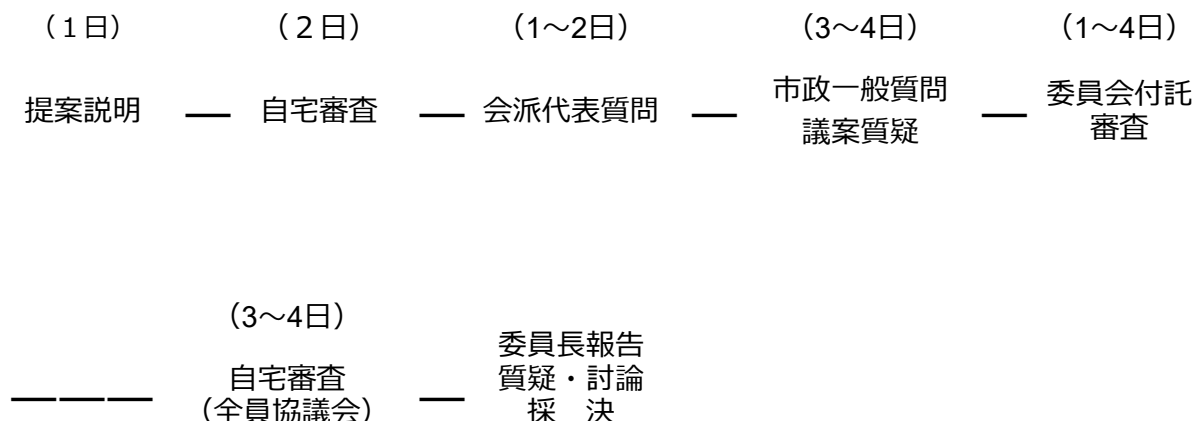
議会運営委員会 1人当たり90,000円

特別委員会 1人当たり90,000円

※所管事務調査に関する詳細報告として、参加委員の感想を盛り込み、調査実施後直近の定例会議最終日に委員長が登壇して報告する。

6 議会運営

(1) 定例会議の審議順序



(2) 議案配布

招集日7日前に各議員へ電子データで配信する。

(3) 提案説明

市長提出議案の説明は原則として市長が行い、その後必要に応じて副市長、部長等が説明を行う。

(4) 議案付託

- 条例は所管の委員会に付託。
- 予算については、全議員で構成する予算常任委員会で審査。（常任委員会単位で分割審査する）
- 決算については、9月定例会議において、議会選出の監査委員である議員を除く全員で構成する決算審査特別委員会で審査。（常任委員会単位で分割審査する）

(5) 議案質疑

- 通告……計画に対する質疑通告及び当初予算（3月定例会議）及び決算（9月定例会議）に対する質疑通告としている。
- 質問方式……一問一答方式
- 発言時間、回数の制限……同一議題につき1人15分以内、回数制限なし

(6) 市政一般質問

- 議会運営委員会の開催4日前（正午）までが通告期限
- 質問方式…通告書に基づく、項目ごとの一問一答方式
- 質問時間…答弁を含め60分以内
- 回数制限…なし
- 質問順位…通告書の受付順に質問日を決定し、同一日内の順位は抽選
- 反問権……市長等に付与

(7) 会派代表質問

- 3月定例会議と任意の定例会議1回を限度に質問できる
- 議会運営委員会の開催4日前（正午）までが通告期限
- 質問方式...通告書に基づく、項目ごとの一問一答方式
- 質問時間...答弁を含め70分以内
- 回数制限...なし
- 質問順位...会派人数の多い順
- 反問権.....市長等に付与

(8) 常任委員会(予算常任委員会を除く)

- 委員会は、3委員会とも基本的に同時開催
- 会議は原則として公開

(9) 討論

- 討論の通告期限は、会議日程による
- 一議題につき賛成、反対それぞれ5人まで
- 一議題につき1人10分以内

(10) 請願

- 議会運営委員会の開催3日前（午後5時）までに受理
- 審査については、関係委員会に付託審査
- 審議結果については、請願者に通知

(11) 陳情

- 直接提出されたものについては、原則として請願と同様に取り扱う。
- 郵送されたものについては、全て議長預かりとする。

(12) 意見書

- 議長 ➡ 議会運営委員会 ➡ 本会議 ➡ 関係委員会付託・採決・案文作成 ➡
- ➡ 議員全員協議会で案文検討 ➡ 本会議（追加議案上程・採決） ➡ 関係機関に提出
- ➡ 請願・陳情者に通知

(13) 会議録

①本会議

記録方法...ICレコーダーに録音
規 格...A4判・横書9ポイント、1頁は23字×35行×2段
紙 質...本文－上質55kg 表紙－OKミューズコットン厚口
作成日数...議会報作成のための粗だし原稿14日以内、次回定例会議まで
手 順...本会議終了→反訳(委託業者)→校閲(議会事務局)→ワープロ印刷(委託業者)→校正(議会事務局)→製本(委託業者)→完了→データ配布
作成部数...2部
委託費用...令和6年度予算 2,157千円
公 開...原本一部を事務局に保管し、ホームページで公開している。

②委員会等

常任委員会、特別委員会の委員会録は業者委託し作成。
委員会録の原本1部を議会事務局に保管し、委員会録は原則公開している。
議員全員協議会、その他の委員会については書記が要点筆記。

7 広聴広報

(1) 議会報告会・意見交換会『なしおふれあいトーク』

①広聴広報委員会（R3.5.1設立～）

・委員数...9人 3つの常任委員会から3人選出 任期2年

②開催状況

回数	実施月	会場数	参加者数	テーマ
第1回	平成24年8月	4会場	220名	
第2回	平成25年11月	6会場	93名	
第3回	平成26年5月	6会場	89名	
第4回	平成26年11月	3会場	91名	
第5回	平成27年5月	3会場	97名	
第6回	平成27年11月	3会場	60名	公共交通の在り方
第7回	平成28年5月	3会場	70名	〃
第8回	平成28年11月	6会場	94名	自治会の未来を考える
第9回	平成29年11月	6会場	62名	班毎の共通テーマ ①数字からみる協働のまち ②子どもの未来のために ③空き家等の対策について
第10回	平成30年5月	6会場	66名	〃
第11回	平成30年11月	4会場	78名	〃 ④那須塩原市に必要なまちづくりとは
第12回	令和元年6月	1会場	23名	①那須塩原市の魅力を活かすには ②議会について
第13回	令和元年11月	4会場 (同一会場有)	70名	班毎の共通テーマ ①厚崎地区の課題とは ②クールなすしおぼら ～市の魅力を発掘しよう!!～ ③生きがいのある高齢者 社会づくりを考えよう ④那須塩原駅前活性化について ⑤防災の在り方について
第14回	令和2年2月	4会場	152名	私たちが住むまちに、私たちが将来 できること

回数	実施月	会場数	参加者数	テーマ
第15回	令和2年 7月～9月	市HP	動画再数 1983回 アンケート 回答数 72回	①自治会の課題 ②男女共同参画社会 ③不登校対策 ④子どもの貧困対策 ⑤6次産業化 ⑥生乳生産本州一 ⑦その他
第16回	令和2年11月	Web会議 システム 「Zoom」	昼の部 20名 夜の部 9名	コロナ禍での新しい生活について
第17回	令和3年11月	Web会議 システム 「Zoom」	97名	①那須塩原駅周辺のまちづくり ②学校教育のあり方 ③貧困支援について ④空き家の有効活用 ⑤農業の担い手を育成・増加する ために
第18回	令和4年5月	3会場 ・ Web会議 システム 「Zoom」	会場参加 35名 オンライン参加 3名	①新しい公民館のあり方 ～分散型社会による利便性の向上～ ②分散型社会について ③廃校利用について ④子育て環境について
第19回	令和4年11月	4会場	51名	①自由意見交換会 ②地域福祉について ③立地適正化計画を見据えた空き 家・空き地対策について ④地域の交通安全について
第20回	令和5年6月	1会場	24名	①少子化対策について ②社会の多様性について
第21回	令和5年11月	3会場	52名	自治会活動について
第22回	令和6年5月	1会場 ・ Web会議 システム 「Zoom」	会場参加 13名 オンライン参加 3名	地域の困りごととは何ですか

(2) 議会報『ぎかいのひととき』

① 広聴広報委員会（R3.5.1設立～）

- ・委員数...9人 3つの常任委員会から3人選出 任期2年
- ・原稿作成方法...事務局との共同作成。紙面のデザインは印刷業者へ依頼。

②発行状況

- ・創刊日.....平成17年2月7日
- ・発行回数...通常年5回（5月、8月、11月、1月、2月）
※議員改選、正副議長改選時には6月にも発行する。
- ・規 格.....A4判、二つ折り、丁合（左開き）、穴あけ（2穴）、オフセット・
両面印刷、全号カラー刷

- マットコート再生紙使用（44.5kg、白色度70%以下）
- ・委託料
 - 定例号(年4回).....印刷部数32,000部
 - 新年号.....印刷部数32,000部
 - 臨時号(議員改選、正副議長改選時の6月発行)
.....印刷部数33,000部（令和5年6月20日号）
- ・令和6年度予算...4,356千円
- ・配布先...自治会長を通じ全戸配布。その他関係機関に配布。

③会派代表質問及び市政一般質問掲載方法

- ・質問者の名前、顔写真、質問内容の一部とQRコードを掲載。
- ・掲載内容の選択方法は、質問者が会議録作成用の粗出し原稿から掲載を希望する箇所を抜粋し掲載している。

④その他の掲載方法

- ・意見書、決議については要約を掲載。

⑤表紙・裏表紙について

- ・市民（団体）へのインタビューを実施し、特集として表紙及び巻頭2ページを使い掲載。
- ・裏表紙に市民参加記事（高校生以下の児童生徒に将来の夢などを聞く）を写真付きで掲載。

8 議場コンサート

市民に親しまれる議会を目指し、議会を知っていただくきっかけをつくるとともに、那須地区で活動するアーティストの情報発信の場となることを目的に、例年2回（6月・12月）に開催。※議員改選時は9月・3月

9 議会関係各部屋見取り図 【本庁舎4階...1,303.52㎡】

